



もくほん!



寒さも和らぎ、一雨ごとに春の気配が近づく季節になりました。

でもまだまだ寒い日も多いですよ。寒暖の差が激しいと体調も崩れがち…

そういう時こそ、読書で一息つきましょ!

あなたの休憩のお供にしてほしい本を、今回もたくさん集めました!

それでは、

「もくほん! 2018-19 winter」はじまります!

季節のかわり目に…

そわっ…とする幻想&オカルトの本



913

『文豪ノ怪談
ジュニア・セレクション 夢』

夏目漱石・芥川龍之介・ほか／著 汐文社

明治～昭和にかけて活躍した文豪による怪談セレクションの1巻目。テーマは『夢』。元祖怪談文豪の小泉八雲、文豪 of 文豪の夏目漱石、不動の人気を誇る芥川龍之介、独特な世界観の夢野久作、他有名な文豪の不思議で不気味な夢に関する短編が多数掲載されています。

難しい漢字や表現には解説がついています。



147

『オカルト・クロニクル』

松閣オルタ／著 洋泉社

奇妙な事件、奇妙な出来事、奇妙な人物…世の中には未解決の、いわゆる『迷宮入り』した事象がたくさん存在します。そのなかのいくつかを、独特の視点と独自にそろえた資料で研究・解析しているのが本書。

現実の事件を扱っているのに、それが不可解なものばかりなので、ほかのホラーとは一味違った『ゾクッ…!』を体感できます。

本書を読む時は、ご注意ください…